

国府弘子 スペシャルトリオ

Premium Jazz Live

2013

3/16 開場 18:30
開演 19:00
SAT.

黒部市国際文化センターコラーレ (カーターホール)

全席指定	一般	5,000円
	高校生以下	1,000円 (コラーレでのみ発売)
	障がい者手帳をお持ちの方	4,000円 (コラーレでのみ発売)

- この公演は黒部市の助成により低料金でお楽しみいただけます。
- 未就学児の入場はご遠慮願います。公演中、未就学児を対象とした「一時保育 (無料)」を実施しています。公演前日の18:00までにお申し込みください。



ゲスト
藤原 道山 (尺八)

国府弘子スペシャルトリオ

国府 弘子 (ピアノ)
八尋 洋一 (ベース)
岩瀬 立飛 (ドラム)



- 主催：財団法人黒部市国際文化センター
- 協賛：チューリップテレビ FMとやま
- 後援：黒部市 黒部市教育委員会

■プレイガイド

コラーレ / 黒部メルシー / 魚津サンプラザ / 入善コスモホール
アーツナビ (新川文化ホール・富山県民会館・富山県教育文化会館・富山県高岡文化ホール)



黒部市国際文化センター
コラーレ

富山県黒部市三日市20番地
TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207 info@colare.jp http://www.colare.jp/
開館時間 9:00~22:30 (土曜 ~23:00) / 毎週水曜休館

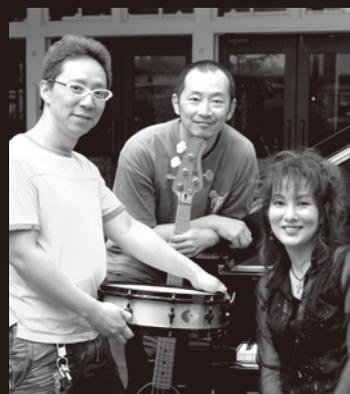
Premium Jazz Live



大好きな黒部。
 今回は「あうん」トリオに、
 尺八のプリンス藤原道山
 さんとともに、みなさま
 ホカホカに温める音楽を
 お届けします。お楽しみに♪
 Hiroko
 Kokubu

国府弘子 スペシャルトリオ

国府弘子スペシャルトリオは、「あ、うん」の呼吸で自由自在の演奏を放つピアノトリオ。国府の朋友で日本人離れたグループを聴かせるベーシスト八尋洋一。数々のセッションを重ね、かつ独自のバンドでも活躍中の名実共に実力派ドラマー岩瀬立飛。ポップス、ブラジル音楽、ロック、ジャズと、豊富な音楽下地を持つメンバーに支えられ展開する、国府弘子のピアノ・ミュージック。国府弘子20枚目のアルバム『オラ!』は、このスペシャルトリオで制作。



藤原 道山 FUJIWARA Dozan (尺八)

10歳より尺八を始め、人間国宝・山本邦山に師事。東京芸術大学大学院音楽研究科修了。2001年アルバム「UTA」でCDデビュー。以来、これまでに10周年記念ベストアルバム「天 -ten-」、山本邦山作品集「讃 -SAN-」、ウィーンにてレコーディングを行ったシュティイテ弦楽四重奏団との共演アルバム「FESTA」他、計12枚を発表。2007年、チェロ（古川展生）、ピアノ（妹尾武）とともにユニット「KOBUDO -古武道-」を結成。アルバムを4枚制作し、コンサートツアーを行う。その他、ソロ活動では、映画「武士の一分」でゲストミュージシャンとして音楽に参加。「敦」（中島敦 原作／野村萬斎 演出）、「ろくでなし啄木」（三谷幸喜 作・演出）、日英共同制作ダンス作品「鶴」（ウィル・タケット 演出・振付／首藤康之 主演）などの舞台音楽も手がける。

藤原道山オフィシャルホームページ
<http://www.dozan.jp>

国府 弘子 KOKUBU Hiroko (ピアノ、作・編曲家)

テレビやラジオのDJをはじめ活字メディアにもエッセイを寄稿するなど、多彩な活動で全国的な人気を集めるジャズ界のスーパー・レディ。国立音楽大学ピアノ科卒業後、ジャズ修業のためNYに単身渡米。1987年のアルバムデビュー以後、2012年現在まで、日米で20枚以上の作品を発表。最新オリジナルアルバムは「あうん」の呼吸を誇るトリオ作品「オラ!」。クラシックからジャズ、ブラジル音楽やラテンまで多彩な要素を取り入れた独自のサウンドを確立、多くのファンに慕われる。ソロや自己のトリオでの演奏を軸に、時にはオーケストラとの共演や、さまざまなゲスト出演も数多い。音楽の喜びと情熱、そして安らぎにあふれる国府弘子独特のピアノ・ミュージックは、常に聴く人々の心をとらえ続ける。国府弘子によるブログやTwitterも好評。

国府弘子オフィシャルホームページ <http://kokubuhiroko.net>

国府弘子情報 twitter http://twitter.com/ph_hirokokokubu

国府弘子自身による twitter <http://twitter.com/hirokokokubu>

八尋 洋一 YAHIRO Youichi (ベース)

国府の朋友で日本人離れたグループを聞かせるベーシスト八尋洋一は、10代をスペイン・カナリア諸島で過ごし、ラテン音楽に精通する。帰国後、様々なバンドに加わってライブ活動を展開。国府弘子バンドでは1991年以降からほとんどステージに参加、いまや国府サウンドの要ともなっている。「スビック・アンド・スパン」「日野皓正エレクトリック・バンド」「大貴妙子」「中本マリ」「遠藤律子」他、多数のバンドにも参加している。ブラジル音楽、ラテン、ロック、ジャズ、フュージョンと幅広い分野でクリエイティブな演奏で人気を博している。身体ごとグルーブする圧倒的なリズム感、ベースプレイは聴く人を魅了する。

岩瀬 立飛 IWASE Tappi (ドラム、パーカッション、作曲家)

4歳よりピアノをはじめ、14歳でドラムスに転向。1988年渡米し、ピーター・アースキンに師事。GROOVE SCHOOL OF MUSICの作編曲科、ドラム&パーカッション科を修了。帰国後、コナミの専属アーティストとして数多くの楽曲の提供、CM等の制作に携わる。その後、数多くのミュージシャンのステージ、レコーディングに参加。ジャズ界でもめきめき噂が広がり、佐藤允彦、松岡直也、前田憲男などベテラン勢をはじめとするレギュラーバンドを多く持つ。現在は、エリックミヤシロEMビッグバンド、ネルピオ、雪村いづみ、深井克則バンドカリエント、松岡直也グループ、前田憲男ビッグバンド、柏木広樹CASA FELIZ、MJR他など。国府弘子とは1999年以降、国内外のほとんどのステージを共にしており、真摯な人柄と抜群の理解力でその信頼は無二のものである。最近の活動としては、彼自身の活動するバンド「宴」でのCDリリース、教則DVD「フィル・インの常套句」等、好評を博している。

岩瀬立飛オフィシャルホームページ <http://tappy.applet.co.jp/>